小林製薬 株式会社

所 在 地 〒541-0045 大阪市中央区道修町 4-4-10 KDX 小林道修町ビル

代表 者 代表取締役社長 小林 章浩(こばやし あきひろ) 氏

資 本 金 3,450百万円

設 立 1919年8月

事業内容 医薬品、医薬部外品、芳香剤、スキンケア製品、

衛生雑貨などの製造販売事業

U R L http://www.kobayashi.co.ip/

【概要・授賞理由】

- ○「あったらいいなをカタチにする」のブランドスローガンのもと、顧客のニーズに 機敏に対応し、人々に「快」を提供する新しい製品を次々と世に送り出している。
- ○中国人観光客が日本を訪れた際に必ず買うべき医薬品「12 神薬」のうち、液体絆創膏「サカムケア」、消炎鎮痛剤「アンメルツヨコヨコ」、外皮用薬「ニノキュア」、女性保健薬「命の母A」、冷却剤「熱さまシート」の5つが同社の製品であり、インバウンド消費に貢献している。
- ○社員の誰もがいつでも意見やアイデアを出せる仕組みが、新商品開発や業務改善につながっている。その仕組みの一つとして、創立記念日である8月22日には、毎年、全社員が参加する新製品アイデア大会を開催している。





【5つの神薬】

【アイデア大会】

お問い合わせ先:

小林製薬株式会社 広報総務部 広報・IR グループ 鄭 (チョン)、岩田、木村 氏 TEL 06-6222-0142

日本ポリグル 株式会社

(POLY-GLU SOCIAL BUSINESS 株式会社)

所 在 地 〒540-0013 大阪市中央区内久宝寺町 4-2-9

代 表 者 代表取締役会長 小田 兼利(おだ かねとし) 氏

資本金 100百万円

設 立 2002年1月

事業内容 凝集剤の開発・製造・販売、汚水処理システムの構築

U R L http://www.poly-glu.com/

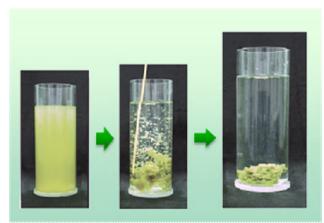
(http://www.poly-glusb.jp/bopsuccsess.html)

【概要・授賞理由】

- ○納豆に含まれる成分「ポリグルタミン酸」を使った独自の水質浄化剤を開発し、簡便で 安価な浄化装置を提供することで、世界の水問題の解決に貢献している。
- ○同社の装置で浄化した水を販売・配達する「ポリグルレディ」「ポリグルボーイ」の 雇用創出につながっており、その数は世界中で1,000人を超える。

また、多くの人が集まる浄水場周辺には、食堂や雑貨屋ができるなど、新たな産業を生むきっかけにもなっている。

○同事業を発展途上国の貧困層を対象としたビジネスとして展開しており、BOP (Base of the Economic Pyramid) ビジネスのパイオニア的存在と言える。







【タンザニアの簡易浄水装置】

お問い合わせ先:

日本ポリグル株式会社 総務部 TEL 06-6761-5550 Mail info@poly-glu.com

特別賞

養父市

所 在 地 〒667-8651 養父市八鹿町八鹿 1675

市 長 広瀬 栄(ひろせ さかえ) 氏

U R L http://www.city.yabu.hyogo.jp/

【概要・授賞理由】

- ○養父市は「国家戦略特区」に指定され、企業が農業に参入しやすい環境を整え、農業を 通じて地方創生の実現につながる取り組みを実践している。
- ○「農業生産法人の役員要件緩和の特例」では、企業が参入して地元農家と共同で 11 社 の特例農業法人を立ち上げた。これにより、企業の力を生かした新しい農業が可能となり、耕作放棄地の解消や地元雇用の確保などに大きく貢献している。
- ○さらに「企業による農地取得の特例」を実現させ、企業が農業の担い手としてより地域 に根付き、長期的・安定的な農業経営を行うことが可能になった。
- ○この他に、農業委員会の許可事務の一部を市が担うことや、農業への信用保証制度の適 用など、企業が農業分野に参入しやすい環境を整えている。
- ○養父市の取り組みが日本全国の中山間地域農業のモデルケースとなり、儲かる農業を実現することを期待している。



【特例農業法人の参入状況】



【農地取得をした企業】

お問い合わせ先: 養父市 企画総務部 国家戦略特区・地方創生課 谷 氏 TEL 079-662-3169

輝く女性賞

株式会社 アトラステクノサービス 代表取締役 たい

鯛かおる氏

所 在 地 〒651-2331 神戸市西区神出町広谷 407-2

資本金 22 百万円

設 立 1997年10月

事業内容 食品加工機械・工業用機械の製造販売、濾紙販売、

農産物等加工製造販売

U R L http://www.atlasts.co.jp/index.html

【概要・授賞理由】

- ○阪神・淡路大震災で勤務先が経営難に陥った際に、お客様救済と技術継続のために、 MBO (Management Buyout) で経営権を取得し、同社を設立。リーマンショック時の 経営危機からも、技術イノベーションでV字回復を果たすなど、女性の経営者・技術者 として活躍している。
- ○特許商品である濾過装置は、国内外の食品工場などで、製品品質の向上に貢献している。 またその技術を応用した、高性能かつコンパクトな低床型真空フライヤーは、野菜から 魚・肉まで幅広い生鮮物に対応可能で、加工品の長期保存を可能にした。
- ○栄養士やフードコーディネーターのスキルを生かし、自治体や若手農業者等と共同で、 農業産品のブランド化にも取り組んでいる。



【低床型真空フライヤー】



【兵庫の若手農業者と共同開発した「丹波咲々黒大豆」】

お問い合わせ先: 株式会社アトラステクノサービス 統括部長 鯛 氏 TEL 078-965-3119

株式会社 メディカ出版 社長

ませがわ そび 長谷川 素美 氏

所 在 地 〒532-8588 大阪市淀川区宮原 3-4-30 ニッセイ新大阪ビル 16 F

資本金 50百万円

設 立 1977年5月

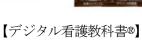
事業内容 学術用書籍・専門誌・デジタルコンテンツの制作、販売

U R L http://www.medica.co.jp/

【概要・授賞理由】

- ○世界初となるデジタル看護教科書®「デジタル ナーシング・グラフィカ®」の開発や 介護人材不足解消のための「メディカ日本語アカデミー」(外国人の日本語教育から 日本での就職、生活面のサポートまで一貫した支援を行う)のフィリピン開校など、看 護・介護分野に貢献している。
- ○東日本大震災、熊本地震の際には、いち早く特設サイトを立ち上げ、被災者や被災地の 支援を行う医療従事者に向けて、災害現場で必要とされる医療情報や、避難所へ掲示す るポスターなどを無償で提供した。
- ○女性管理職比率が 40%以上、育児休業取得者の復職率 100%など、社内においても女性活躍が進んでいる。







【メディカ日本語アカデミー】

お問い合わせ先: 株式会社メディカ出版 管理部門 藤田 氏 TEL 06-6398-5008

輝く女性賞

特定非営利活動法人 Homedoor 理事長

かわ ぐち か な 川 口 加 奈 氏

所 在 地 〒531-0072 大阪市北区豊崎 1-8-11

設 立 2010年4月

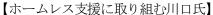
事業内容 ホームレスに関する就労支援・生活支援事業、啓発活動

U R L http://www.homedoor.org/

【概要・授賞理由】

- ○14 歳から「あいりん地区」に飛び込み、19 歳で同法人を設立。ホームレス問題の解決 に向け、若者目線かつ息の長い活動を続けている。
- ○同法人の活動は、ホームレス状態を生み出さないための一貫した事業となっている。 社会的孤立をなくすための生活支援やホームレス状態から抜け出せるようにするため の就労支援、偏見をなくすための啓発活動と、3分野8事業にわたる幅広い取り組みを 行っている。
- ○就労支援事業の一つである、シェアサイクル「HUBchari」は、ホームレスの共通の特技である自転車修理に注目した取り組みであり、大阪の放置自転車問題の解決にも貢献している。これまでのべ160名以上が参加し、再就職のきっかけとなっている。







【シェアサイクル「HUBchari」】

お問い合わせ先: 特定非営利活動法人 Homedoor 松本 氏 TEL 06-6147-7018